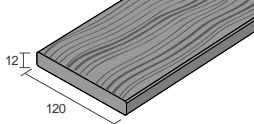
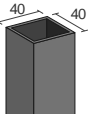
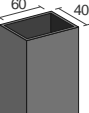
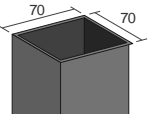
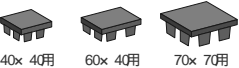

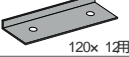
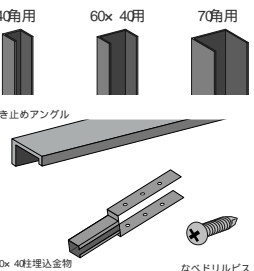


施工組立要領書

この度は、フェンスをご採用頂き誠にありがとうございます。
安全に使用していただく為に必ず本書をよく読み注意事項を守って施工して下さい。

部材表 (無垢 120× 12) 梱包内容をご確認ください。

	商品名	サイズ (mm) 仕様	品番	最大梱包数量	
基本部材	 再生木板 120× 12 (無垢) 表：エンボス加工 (板目 / 柾目) 裏：サンディング加工	120× 12× 1995	FF1219	4枚 / 箱入	
		120× 12× 2200	FF1222	4枚 / 箱入	
	 アルミ柱 40角	L=1000 40× 40× 1000(t=2)	PH4010	体	
		L=1200 40× 40× 1200(t=2)	PH4012	体	
		L=1500 40× 40× 1500(t=2)	PH4015	体	
		L=2000 40× 40× 2000(t=2)	PH4020	体	
	 アルミ柱 60× 40	L=1000 60× 40× 1000(t=2)	PH6010	体	
		L=1200 60× 40× 1200(t=2)	PH6012	体	
		L=1500 60× 40× 1500(t=2)	PH6015	体	
		L=2000 60× 40× 2000(t=2)	PH6020	体	
	 アルミ柱 70角	L=1800 70× 70× 1800(t=2)	PH7018	体	
		L=2100 70× 70× 2100(t=2)	PH7021	体	
L=2500 70× 70× 2500(t=2)		PH7025	体		
L=3000 70× 70× 3000(t=2)		PH7030	体		
 40× 40用 60× 40用 70× 70用	柱天端キャップ 40角用	(ASA樹脂製) 40× 40 蓋厚さ t=3.5	PC40	個	
	柱天端キャップ 60× 40用	(ASA樹脂製) 60× 40 蓋厚さ t=3.5	PC60	個	
	柱天端キャップ 70角用	(ASA樹脂製) 70× 70 蓋厚さ t=3.5	PC702	個	
 シンワッシャードリルビス ウルトラ多用途 SJ(ボンド)	シンワッシャードリルビス	5× 40(38本 /袋)	PSW	38本 /袋	
	ウルトラ多用途 SJ(ボンド)	10m(プレミアムソフト クリヤー色)	05139	体	
 120× 12用	穴あけ治具	120mm 板用	PJG120	個	
	木片スペーサー	スペーサー 5mm(6個 /1セット)	PSP5	1セット	
		スペーサー 10mm(6個 /1セット)	PSP10	1セット	
		スペーサー 15mm(6個 /1セット)	PSP15	1セット	
		スペーサー 20mm(6個 /1セット)	PSP20	1セット	
		スペーサー 25mm(6個 /1セット)	PSP25	1セット	
		スペーサー 30mm(6個 /1セット)	PSP30	1セット	
オプション部材	 40角用 60× 40用 70角用 開き止めアングル 60× 40柱埋込み金物 なべドリルビス	ZAM鉄芯 40角用	t=2.3 コ -35× 35× 35 L=1829	PZAM 40U	体
		ZAM鉄芯 60× 40用	t=2.3 コ -35× 54.5× 35 L=1829	PZAM 60U	体
		ZAM鉄芯 70角用	t=3.2 コ -65× 65× 65 L=1829	PZAM703U	体
			t=3.2 コ -65× 65× 65 L=2438	PZAM7024	体
		柱開き止めアングル	70角用 15× 74.5× 32× 200(t=2)	PHA20	体
		70角用 コの字アングル	40× 74.5× 40 L=70	FC70	個
		60× 40柱用埋め込み金物	66× 40× 40(t=2.3)(埋込部： C-40× 40× 10 L=200)	PUK60	体
		なべドリルビス	5× 19(50本 /袋)	519PMWK	袋

カラー (色品番) : モカ (MO)・グレイジュ (GG)
カラー (色品番) : ブラック (B)・ステンカラー (S)

板表面仕上げはエンボス加工をした板目 (いため) と柾目 (まさめ) 柄になりますが、柄の指定はできません。

商品の仕様・内容は、改良の為に予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

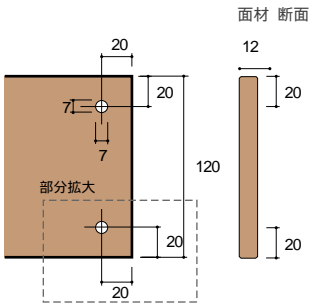
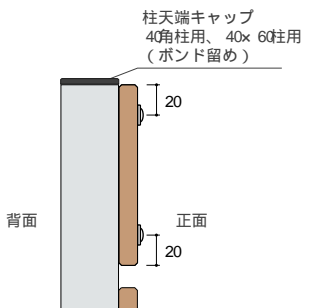
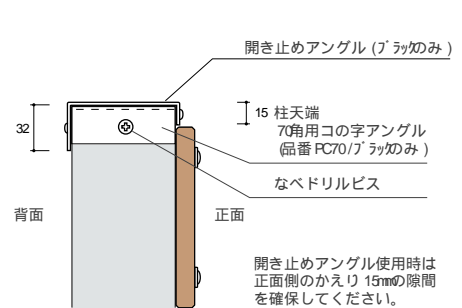
納まり仕様 (横貼り)

無垢 120× 12用

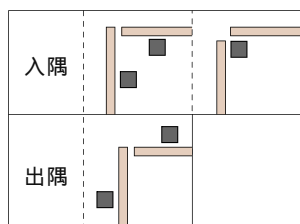
支柱に関して

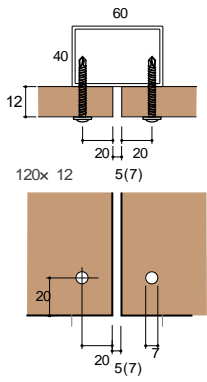
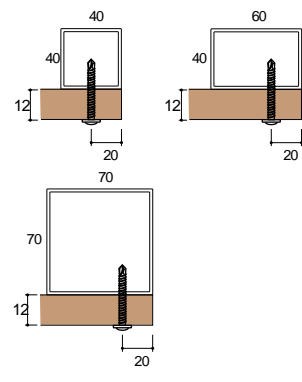
施工寸法による適応表にて、各寸法をご確認ください。

フェンス	エコモック支柱			鉄芯材
	40x 40	60x 40	70x 70	
GL上高さ				
H 600	○	○	○	
H 800	○	○	○	
H1000	○	○	○	
H1200	○	○	○	
H1400			○	
H1600			○	
H1800			○	
H2000			○	(隙間 15mm以下推奨)
H2100			○	(隙間 15mm以下推奨)
H2200			○	(必須)

再生木 推奨ビス位置 120× 12	天端納まり (通常) 天端キャップ設置イメージ (断面図)	天端納まり (オプション) 柱開き止めアングル仕様イメージ (断面図) 対応：70角柱のみ
		

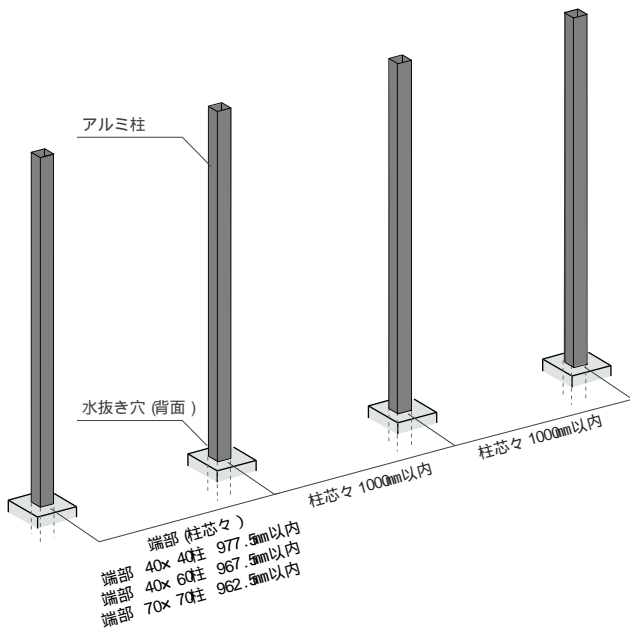
■ コーナーの柱納め



ジョイント部	エンド部
	
<p>再生木板は温度上昇で伸縮します。再生木板ジョイント部分の隙間を 5mm(7mm)程度を取ってください。 (寸法は冬季施工時の場合となります。 再生木のビス下穴は必ず 7mmを開けて下さい。</p>	

1 アルミ柱を設置する。

柱は垂直にかつ間隔は正確に設置してください。
 柱ピッチは芯々 1000mm以内としてください。
 現場状況に応じて控え柱などの補強を施してください。
 ブロック上に柱を立てる場合はアルミ柱に必ず直径 4mm以上の水抜き穴をあけて下さい。
 フェンス高がH2200mm以上になる場合は必ず鉄芯材をアルミ柱へ挿入し施工してください。
 水が凍結する可能性のある地域では、アルミ柱の埋め込み部分に浸水防止材（発砲スチロール下部キャップ等）を入れるなど凍害対策をとって下さい。
 （浸水防止材は別途お買い求めください。）



柱配置 平面図 (H1203迄)	水高さH1200mm以下の場合では、下記を参考に貼り方によって柱のサイズを変更してください。
	横貼り
	縦貼り 再生木板
ブロック施工の際は12mブロックへ柱が挿入できるか事前にご確認ください。	

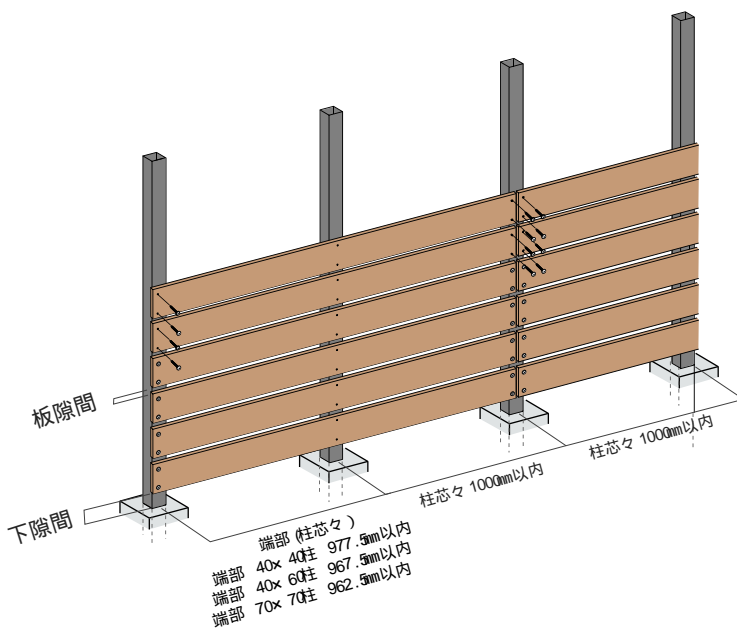
2 再生木板をアルミ柱へ取りつける。

再生木を所定の寸法にカットし、穴あけ器具を使って下穴をあける。
 クランプなどで再生木をアルミ板へ仮固定し、
 再生木の各隙間を木片スペーサーで調整しながら
 面材の板隙間は所定の隙間をあけてください。

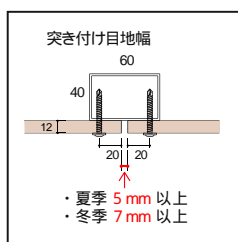
面材の突付目地は必ず隙間をあけてください。（夏季 5mm、冬季 7mm以上）
 ビス下穴は必ず直径 7mm、板端部から 20mm以上とし、ビスの中心で固定してください。

伸縮に対応する為、ビスが再生木へ埋没するほど締めすぎないようにしてください。

再生木に曲がりがある場合、下図のように両端と真ん中の3点にスペーサーを挟み、両端を固定した後、中間部を矯正しながら固定してください。



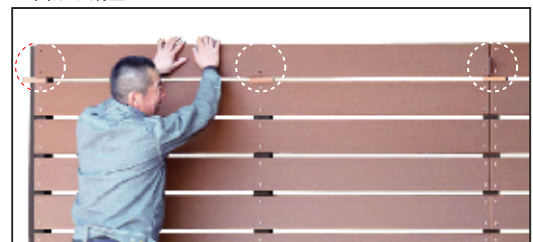
突き付け目地幅



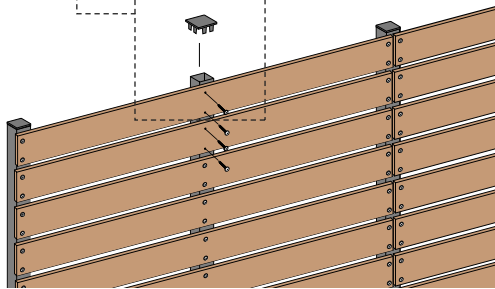
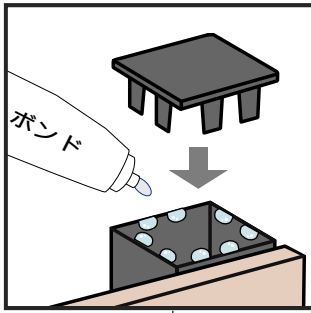
ビスの締結



曲がり矯正



柱天端キャップの接着



3 キャップ類を取り付ける。

アルミ柱 天端用キャップの取付

柱小口内側に（天端キャップツメが入る部分）へボンドを塗布し
天端キャップを挿入・取り付ける。
装着後は養生してください。

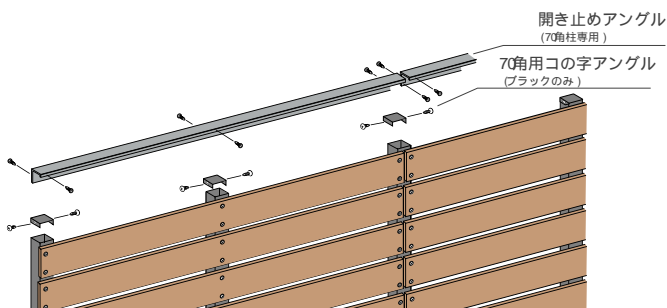
推奨接着材：コニシボンド ウルトラ多用途Sプレミアムソフト
クリヤー色

完成

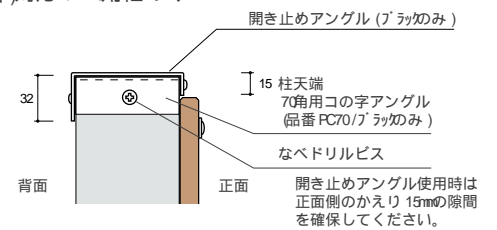
オプション

A 天端に柱開き止めアングルを取り付ける（70角柱のみ対応）

- 、アルミ柱へ70角用コの字アングルをなべドリルビスで取り付ける。
- 、 の上に開き止めアングルを設置し、なべドリルビスで取り付ける。



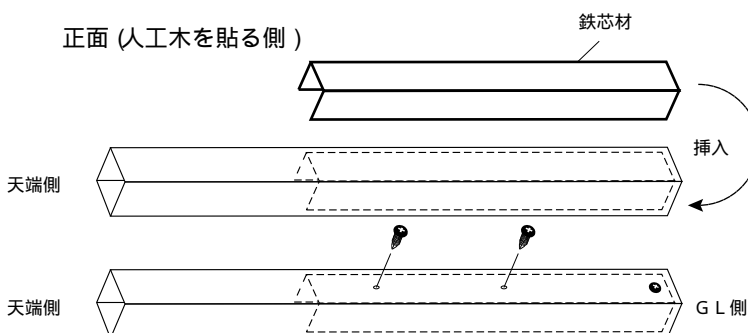
設置イメージ (側面) 対応：70角柱のみ



(平面)後 (背面)



正面 (人工木を貼る側)



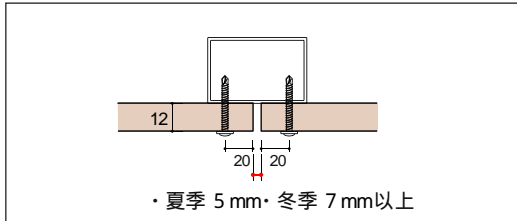
B 鉄芯材 挿入方法

- 必要材料
- ・鉄芯材 L=1,829mm(L=2,438mm)
 - ・アルミ柱 70角
 - ・なべドリルビス (5x 19)

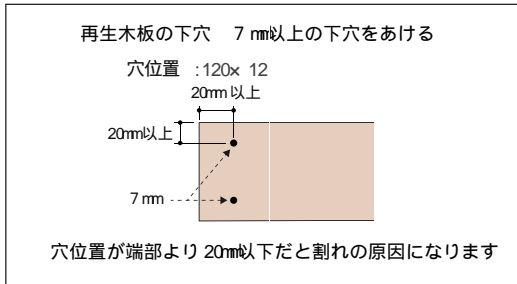
- 、鉄芯材をアルミ柱へ挿入する。GLラインから - 200mm程度を芯材下端にする。
ケースに応じて芯材の位置を変更してください。
- 、インパクトドライバーのキリで下穴をあける。
初回 2~3mm 2回目 4.5mm段階を経てあける。
小さい径で段階的に穴あけをすることでビスの打ち込みがスムーズです。
- 、約500mm程度のピッチで、なべドリルビスを打込み留付て完成。
施工は通常のアルミ柱と同様に基礎へ設置してください。

再生木の特長として本商品は、樹脂成分が含まれるため温度変化による伸縮や、反り曲りなどが有ります。この特性に対応する為に必ず下記内容を参考に施工して下さい。

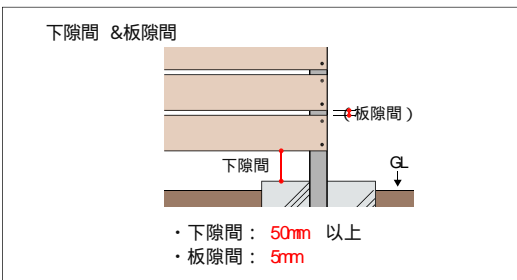
再生木板 突きつけ目地 (長手方向)



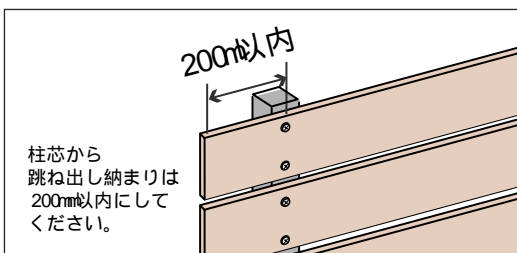
再生木板 下穴位置



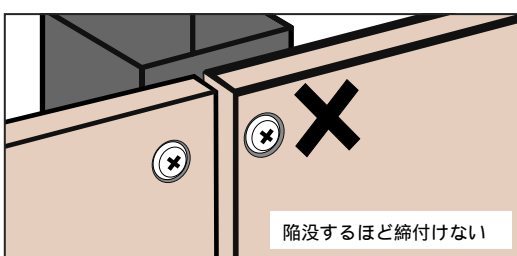
板隙間 下隙間



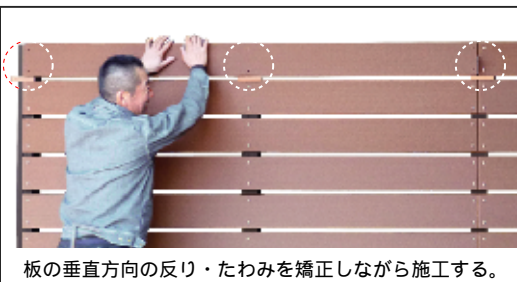
再生木の跳ね出し



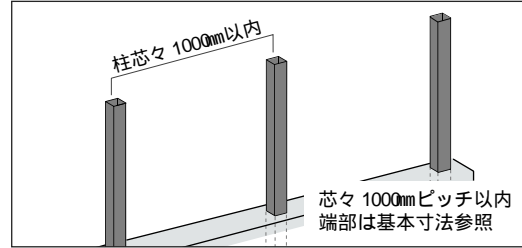
ビスの締結



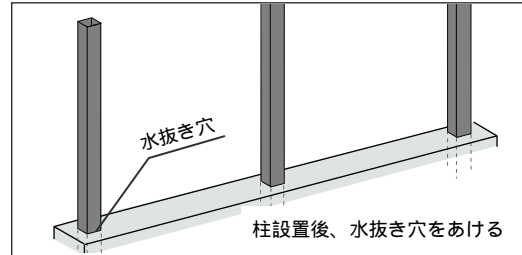
曲がり矯正



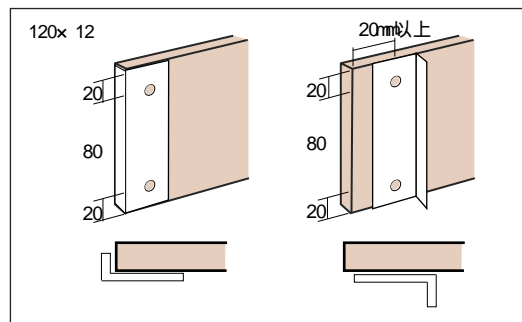
アルミ柱ピッチ



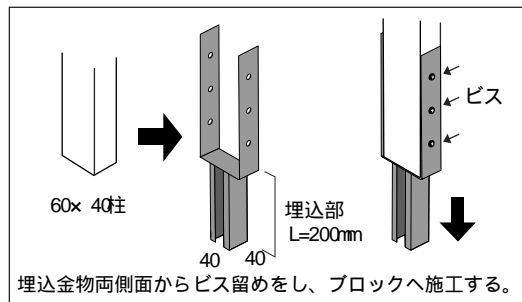
柱 水抜き穴



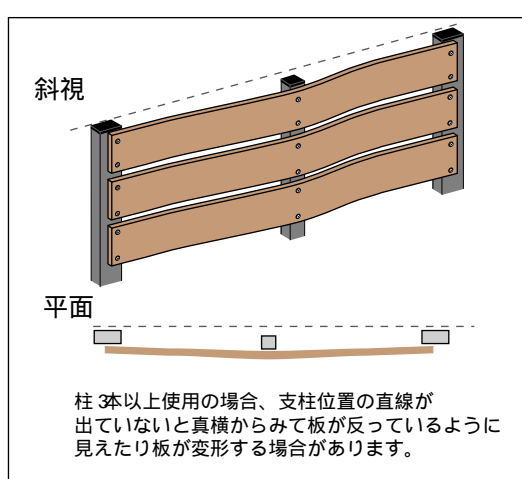
穴あけ治具を使用する



60× 40柱用 埋込金物 (7口施工で 60× 40が入らない場合)



再生木の反り



【 再生木材の商品特性 】

色や寸法に多少バラツキがあります。また、ご使用上で支障をきたさない範囲で変形する場合がありますので、予めご了承下さい。

温度や湿度変化等の自然条件により、伸縮・変形・膨張します。

木粉・プラスチックを配合して構成された製品ですので、伸縮・反り・たわみなどがあります。

製品には樹脂が含まれている為、帯電する事があります。

温度や湿度変化・紫外線曝露、又は使用上の摩擦等により、面材表面にチョーキング現象(色粉顔料離脱)や白点が発生する事がありますので、洗濯物を掛けたり

もたれ掛かかる等はしないで下さい。衣類や洗濯物に付着した色粉は、付着等は洗濯でとれますが、繊維の網目間に入ると取れない場合があります。

無垢・再生木材を運搬・保管する場合は、支持点(水平)を3点以上にし、平らな屋内で保管して下さい。立て掛けると曲がりますので立てかけないでください。

原材料にリサイクル木材・プラスチックを使用していますので、同じ商品の中でも色違いが生じる場合があります。尚、商品の性能には問題は有りません。

再生木材は、場所や紫外線の当り具合で色差が発生します。

施工後の初期に雨じみができる場合がありますが商品性能に問題はありません。

1か月程度様子を見てシミが残っていた場合、中性洗剤を希釈後 塗布し、ブラシが高压洗浄機で汚れを洗浄して下さい。

【 再生木材の模様について 】

板表面にはエンボス加工による木目柄は2種(板目・柾目)を施しております。

注文時に板表面柄のご指定はできません。ご了承下さい。

エンボス加工については経年後、柄は薄くなります。

< 施工上の注意事項 >

フェンスは防護柵や手摺の機能はありません。転落など重大事故が起きる恐れのある場所には設置しないでください。

現場の状況(風圧等)を考慮し、強度や安全性について十分に検討、確認した上で、柱の角数、芯材の有無をお選びください。

特に強風地域・風が集中しやすい場所・高台の上、その他準じる場所などに施工する場合は、鉄芯材等の補強材を追加して施工をすることをお勧めします。(鉄芯材は、オプションでご購入可能ですが受注品になりますので納期がかかる場合があります。)

H220以上の高さにする場合は鉄芯材を必ずご使用ください。

アルミ柱をたてる場合は、凍結破損を防ぐため、必ず 4mm以上の水抜き穴を支柱にあけてください。

再生木は製造時、L1999にてカットされていますが、季節や昼夜の寒暖差・日当たりによって伸び縮みし、多少長さの違いがでます。

施工前に再生木板の長さをご確認ください。

通常、目地は5mmが目安ですが、上述の理由により夏季施工の場合5mm 冬季は7mm程度を目安に、隙間をあけることを推奨します。

再生木は伸縮する為、各 7mmの下穴径を必ずあけてください。

柱は芯々 1000mmピッチ以内で施工してください。

H1200m超はブロック上への施工はできません。

柱 3本以上使用の場合、支柱位置の直線が出ていないと真横からみて板が反っているように見えたり板が変形する場合があります。

【 安全・施工環境についてのご注意 】

隣地境界を目的に設置するもので、防護柵や手摺の機能は有りません。転落など重大事故が起きる恐れのある場所には設置しないでください。

フェンス本体・柱には負荷を掛けないようにして下さい

重量物の立て掛け・洗濯物や寝具類を干す・その他過度の荷重を掛ける等、本来の用途以外で使用しないで下さい。変形や破損、事故の原因となります。

製品は、建築基準法の不燃・準不燃・難燃材料ではありません。バーベキュー・ガスコンロ・たき火のついたタバコ等、高温になる物や火気を周辺で

使用したり、近づけたりしないで下さい。また、給湯器・暖房器などの排気熱が商品に直接あたる場所には施工しないでください。

熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。また、設計上ご使用場所によっては関係法規により使用制限を受けますのでご注意下さい。

夏期の直射日光で表面が熱くなります。特に乳幼児が触れる環境ではご注意下さい。

土中・水中への製品直接埋め込みや、常に水分に晒される状態は、変形や不具合・事故の原因となります。

製品の設置については、場所に応じた強度計算等により、安全性を十分に検討の上、施工して下さい。

過度の集中荷重や人的荷重等の外力が加わる事が想定される場合は、別途に強度計算をして下さい。

設置・施工後は、変形・破損等の外観異常やガタツキ・緩みが無いが、定期的に点検を行なって下さい。

腐食性ガスや海水、あるいは砂塵にさらされるような環境や、積雪地帯で使用の場合は、設置場所の環境を十分に調査の上ご使用下さい。

製品結合部の突き付けは避けてください。

アルミ柱は、強風地域・風が集中しやすい場所・高台の上・その他準じる場所などに施工する場合は、鉄芯等を追加して施工して下さい。

この様な場所でのブロック上の施工はできません。コンクリート基礎等で施工して下さい。)

空洞ブロックでの施工は、厚み 12cm以上かつC種の性能以上のものをご使用下さい。

柱埋め込み時には、腐食性の強い塩素系や強アルカリ系硬化促進剤、パサモル等は使用しないでください。

防水モルタルをご使用ください。

デザイン上、大きな隙間ができた場合、子供が登ったり、くぐったりして遊ばないようにご注意ください。落下や挟まれる事故などのおそれがあります。

【 メンテナンス性について 】

日常のお手入れについて 再生木は木粉とリサイクルプラスチックの複合材です。混練・成型後、表面加工をしています。

表面には天然木と同じように木目やサンディング部分に汚れや苔が付着します。また、プラスチック原料特有の表面に粉が付着することがあるので

頑固な汚れになる前に定期的に洗浄する事で美観が保てます。

洗浄方法 中性洗剤を所定の割合まで水で希釈し、ハンディーブラシやデッキブラシで部材の長手方向に沿って洗います。最後に水で洗剤をきれいに

洗い流し、製品表面に水分が部分的に残らないようにふき取り乾燥させます。

中性洗剤でもシミになる場合がありますので、使用前に目立たないところで試した上でご使用ください。